回復期リハビリテーション病棟入院料〔4〕に係る掲示事項

	令和8年7月	令和8年8月	令和8年9月
直近3か月間の退棟患者数	19名	25名	18名

退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳		令和8年7月	令和8年8月	令和8年9月
患者構成	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後、若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	6名	9名	8名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	8名	13名	8名
	外科手術後又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	5名	3名	5名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0名	0名	0名
	股関節又は膝関節の置換術後の状態	0名	0名	0名
	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0名	0名	0名

直近6か月間のリハビリテーション実績指数

前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	118名
上記のうち、実績指数の計算対象とした患者数	82名
上記の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和(①)	2859点
上記の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和(②)	75.93
リハビリテーション実績指数（①／②）［基準値：35］	37.65点

※算出期間：令和8年4月～令和８年9月

IMS(イムス)グループ 医療法人財団 明理会
イムス明理会東京町田病院

令和8年10月1日